

高品質・高耐久デザイナーズ注文住宅「R+house」の新商品 省エネルギー性能をさらに高めた「R+zero」の販売開始 ～デザイン・コストの両立を実現した超高性能省エネ住宅～

ハイアス・アンド・カンパニー株式会社(本社:東京都港区 代表:濱村聖一 以下、ハイアス)は、アトリエ建築家とつくる高性能デザイナーズ注文住宅「R+house(アール・プラス・ハウス)」の新商品「R+zero(アール・プラス・ゼロ)」を2012年2月17日(金)より販売開始いたします。

「R+zero」は、将来にわたり価値を提供できる省エネルギー住宅です。R+house(長期優良住宅基準をクリア)の断熱性能をさらに強化するために、新しいパネル工法に現場発泡を組み合わせた断熱施工技術を開発しました。また施工マニュアルを徹底することにより施工品質を高め、C 値(隙間相当面積)を極小化することで、換気効率の改善と熱損失の低減を実現しています。 ※実験棟におけるデータ(ハイアス調べ):Q 値(熱損失係数)1.199、C 値0.499

加えて、建物の性能を高めたうえで、高性能な熱交換器による空調設備や蓄熱・日射取得・日射遮蔽・通風の考えを設計手法に盛り込み、自然エネルギーを最大限活用した設計手法を取り入れています。

また、月々の光熱費収支が R+house と比較し改善されます。オール電化住宅である実験棟のデータでは、太陽光発電(CIS 太陽電池モジュール 2.4kw)との組み合わせで、月々の電気代(買電-売電)が 1,000 円以下となり、その上、それまでかかっていたガス代・灯油代が一切不要になったため、前年対比約 20,000 円の光熱費収支の改善が見られました。

価格帯は通常の R+house の価格帯である坪 40 万～45 万円に 5 万円程度プラスとなる予定です。R+zero は全国どこの地域でも建築可能で、すべての R+house 加盟店で受付を開始致します。

ハイアスでは、欧米並みの豊かな住環境の実現、東日本大震災をきっかけとした更なる省エネルギー性能の要求に応えることを社会的責任として捉え、本部として、市場のニーズに合致した新商品の開発に力を注いでおります。

今後の住宅業界を俯瞰しますと、2012 年には認定省エネ住宅制度の設立や、次世代省エネルギー基準・トップランナー基準の改正等も予定されており、住宅に対しては、省エネルギー化の流れが加速していくことが予想されています。R+house ネットワークでは、その流れをいち早くキャッチアップし、「R+zero」の開発に至りました。

R+house では、これからの住宅市場をリードできる存在になれるよう、省エネルギー性能、デザインクオリティ、コストダウン手法、販売方法、全ての分野において商品開発を進めてまいります。

今後も、顧客に喜んでいただける住宅商品開発を続け、そして住宅会社の皆様にとって“売れる仕組み”を創造し続けて参ります。

【参考】R+houseの特徴 <http://www.r-plus-house.com/>

○アトリエ建築家と作るデザイナーズ住宅

R+house、R+zero とともに、アトリエ建築家が全ての案件の設計を行いますので、性能面に配慮しつつ、かつ顧客のニーズを最大限表現したプランニングが可能です。デザイン面においても、R+house オリジナルの部材を使用し、コストを抑えた形で、高いデザイン性の住宅が提供できます。

■ ハイアス・アンド・カンパニー(株) 会社概要

- 設立:平成 17 年 3 月 ○資本金 213,000 千円 ○所在地:東京都港区白金台
- 事業内容:財産コンサルティング事業、住宅・建設・不動産事業のナレッジ開発、販売促進支援事業など
- 会社 URL:<http://www.hyas.co.jp>